

第1回信州おもてなし大賞の表彰について

受賞者

信州おもてなし大賞（知事表彰）3団体、奨励賞（信州キャンペーン実行委員長表彰）4団体

賞	受賞者	取組み内容
大賞	伊那市立高遠 中学校 (伊那市)	<p>○観桜期の全生徒のおもてなし活動</p> <p>高遠さくら祭りの最盛期に、高遠中学校校庭を無料駐車場として一般開放し、駐車場やトイレの案内、早朝から30分おきに行うトイレ掃除や、桜茶の振る舞い、土産物販売を実施している。</p> <p>また、訪れたお客様に自分たちの地域を楽しんでもらうために、歴史・文化・交通状況・周辺の観光地などの事前学習を行い、案内している。</p> <p>この期間の経験が、気持ちの良いあいさつが響き渡る校風を創り、来賓があるたびに、トイレ掃除や玄関掃除などを自主的に行うなど、おもてなしとしての「ふるまい」が学校教育の中で育まれている。</p>
大賞	(株)仙仁温泉岩 の湯 (須坂市)	<p>○故郷に帰ってきたような「癒し」の空間を提供</p> <p>「わが社は幸せをアートする」という企業理念を掲げ、お客様にどう対応できたかを日々の朝礼の中で話し合い、社員の自己検証力を高めている。</p> <p>また、ホームページを持たず、電話のみで宿泊予約を受けているにもかかわらず、リピーターも多く、客室稼働率が非常に高い。</p> <p>一方で、スタッフが生き生きと働いていることがお客様の満足につながる。と捉え、年末年始、クリスマスなどを休業とするなど、社員が家族と過ごす時間の確保に取り組んでいる。</p> <p>また、施設の設備等は、敢えてテレビを隠したり、3世代で楽しめる洞窟風呂を設置するなど、信州の自然を身近に感じながら大切な家族と有意義な時間を過ごしてもらえるような独自の「しつらい」が随所にされている。</p>
大賞	社会医療法人 財団慈泉会 相澤病院 (松本市)	<p>○病院で輝くホスピタリティ</p> <p>問診票記入時のプライバシーを配慮して個別の患者ブースを設けたり、正面玄関受付窓口にフロアアテンダントを配置し総合的な案内業務を行うなど、早くから患者の立場に立った医療を提供し、2013年2月には国際的な病院品質の認証であるJCI（Joint Commission International）を国内で6番目、甲信越では初めて取得している。</p> <p>入職2年目の看護師がホテルでおもてなしの心を学ぶホスピタリティ研修や、接遇改善委員会の設置、朝の挨拶運動の実施など、医療の現場において、患者に対するおもてなし向上に日常的に取り組んでいる。</p>

(順不同)

